



報道関係各位

独立行政法人国立科学博物館

## わずか 1 種の野生種をもとに作出された多様な園芸品種 ～コレクション特別公開「さくらそう品種展」のご案内～

国立科学博物館筑波実験植物園（園長：細矢 剛）は、来る 4 月 13 日（土）から 4 月 21 日（日）まで、コレクション特別公開「さくらそう品種展」を開催いたします。

サクラソウは、春を告げる花として日本各地に自生し、古くから親しまれてきました。

その **わずか 1 種の野生種** をもとに、江戸時代から現代までに **多様な園芸品種** が作出されてきました。

今年も本特別公開では、筑波大学が保有するコレクションの中から、国内屈指のさくらそう品種コレクション 100 品種以上を江戸時代から続く伝統園芸の雰囲気の中で展示し、作出の歴史を科学的な知見とともに紹介します。

江戸時代から受け継がれる日本の伝統園芸の粋をぜひご覧ください。



サクラソウの自生地の様子

つきましては、展示のオープンに先立ち、4 月 12 日（金）午後 2 時 30 分～3 時 30 分の間プレス内覧会を筑波実験植物園（茨城県つくば市）にて実施いたしますので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

報道内覧会への参加をご希望の方は、下欄のお問い合わせ先にご一報のうえ、午後 2 時 15 分に筑波地区研究管理棟 1 階 玄関ホールにお越しください。

### 本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

経営管理部研究推進・管理課研究活動広報担当：稲葉祐一 中山瑠衣

担当研究員：田中 法生（植物研究部 多様性解析・保全グループ 研究主幹）

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-853-8984 FAX:029-853-8998

E-mail:t-shuzai@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP

<https://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園HP

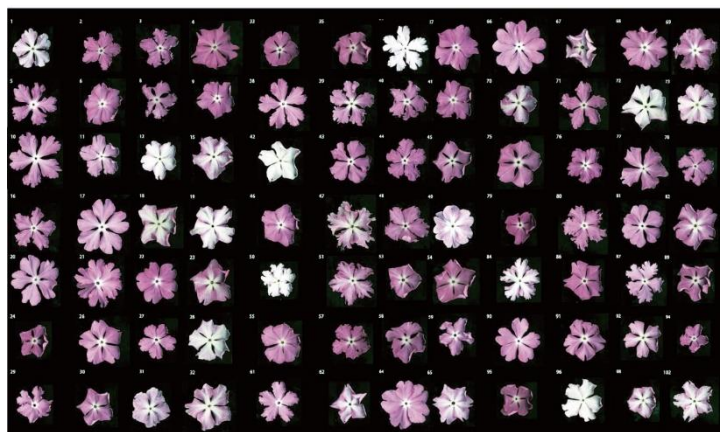
<https://tbg.kahaku.go.jp/>

## コレクション特別公開「さくらそう品種展」実施要項

1. 目的 日本野生サクラソウを遺伝資源として育成されてきた伝統園芸のさくらそう品種を公開し、その一部を江戸時代から続く鑑賞方法で展示し、伝統園芸の奥深さを紹介します。
2. 名称 コレクション特別公開「さくらそう品種展」
3. 主催 独立行政法人国立科学博物館筑波実験植物園  
筑波大学つくば機能植物イノベーション研究センター
4. 協力 筑波大学さくらそう里親の会、NPOつくばアーバンガーデニング
5. 会期 令和6年4月13日(土)～令和6年4月21日(日)計8日間  
(4月15日(月)休園)
6. 場所 国立科学博物館筑波実験植物園教育棟及びその周辺
7. 展示構成
  - (1) 教育棟
    - ① サクラソウとは  
さくらそう栽培の歴史、園芸品種の由来と成立についてパネル紹介
    - ② 芽分け作業の様子をスライドショーで紹介
    - ③ 里親制度の紹介(各自宅での栽培の様子を紹介)
  - (2) 教育棟周辺(日本庭園周辺)
    - ① 桜草花壇  
江戸時代に築かれた手法で展示(筑波実験植物園所有花壇を使用)
    - ② さくらそう展示台6台  
常時100品種以上を展示



伝統的な鑑賞方法「桜草花壇」



園芸品種の交配から生じる多様な色・形

コレクション特別公開

# さくらそう品種展

筑波大学コレクションの中から100種類以上の園芸品種を展示



2024 4/13日 - 4/21日

【開園時間】 9:00~16:30  
(入園は16:00まで)

休園日 4/15(月)

最新の情報は  
こちらから ↓



【入園料】 一般 320円 団体 (20名以上) 250円 高校生以下および65歳以上は入園無料 障害者手帳をお持ちの方およびその介護者1名無料

【主催】 国立科学博物館 筑波実験植物園、筑波大学つくば機能植物イノベーション研究センター

【協力】 筑波大学さくらそう里親の会、NPO つくばアーバンガーデニング

筑波実験植物園

〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1  
TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998  
<https://tbg.kahaku.go.jp/>



国立科学博物館  
National Museum of Nature and Science

サクラソウは、春を告げる花として日本各地に自生し、古くから親しまれてきました。その野生種をもとに、江戸時代から現代までに多様な園芸品種が作出されてきました。今年も本特別公開では、筑波大学が保有するコレクションの中から、100種類以上の園芸品種を展示します。江戸時代から受け継がれる日本の伝統園芸の粋をぜひご覧ください。

## 第一会場 [教育棟]

### さくらそうの解説

さくらそうとはどのような植物か？野生のサクラソウから、さくらそう栽培の歴史、園芸品種の由来と成立までを、パネルで解説します。



サクラソウの自生地の様子



園芸品種の交配から生じる多様な色・形

### [さくらそう専門家の押し品種]

さくらそうを究めた2人の専門家が、おすすめの園芸品種と鑑賞のポイントを紹介します。さくらそうを見る眼が変わるかも？

### [パネルDEクイズ]

さくらそう解説パネルを読みながら、さくらそうに関する5つの謎を解き明かすクイズラリーです。参加者には「さくらそうオリジナルシール」をプレゼント。

※数に限りあり。無くなり次第終了

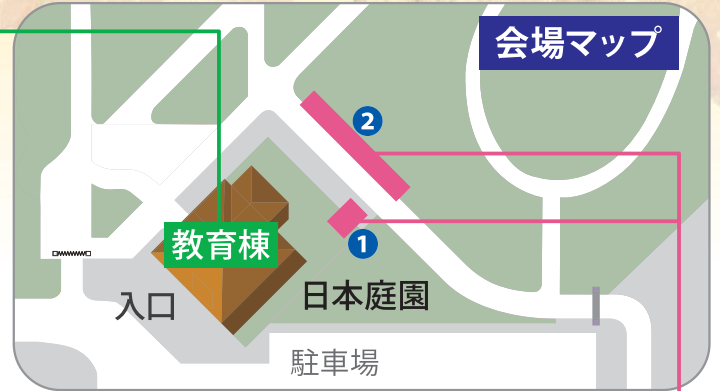


シール(イメージ)

### さくらそう販売

当日分が無くなり次第終了します。

※ひとりあたりの購入数制限あり



## 第二会場 [日本庭園周辺]

1種の野生種から作出されたとは思えないほどの多彩な色、形、姿をお楽しみください。



① 桜草花壇：江戸時代に考案された観賞方法



② 会期中は、100種類以上の園芸品種をご覧いただけます

## アクセス

### 電車・バス

- つくばエクスプレス「つくば」駅より
- ・つくバス 北部シャトル筑波山行き「天久保(筑波実験植物園)」下車徒歩3分
- ・関東鉄道バス テクノパーク大穂行き「筑波実験植物園前」下車徒歩3分または筑波大学循環(左回り)「天久保2丁目」下車徒歩10分

### 自動車

- 常磐自動車道 桜土浦I.C.から北(筑波山方面)へ約8km
- 圏央道 つくば中央I.C.から約7km
- 無料駐車場 約120台

